



国政活動を報告

足立議員がセミナー

足立敏之参院議員は6日、東京都千代田区の上野三丁目ホールで国政セミナーを開いた。写真。建設、物流業界の関係者が多数参加し、社会インフラの重要性と今後のあり方を共有した。

足立としゆきを後援する会の陣内孝雄会長が今回の趣旨を説明した後、国会議員などの来賓が祝辞を寄せた。岸田文雄首相によるビデオメッセージも紹介された。業界団体を代表し、日本建設業連合会の宮本洋一会長があいさつし

続いて、谷口博昭土木学会長が「コロナ後の日本創生と建設業」と題して基調講演した。未曾有の感染症が新たな将来像を描く契機になるとし、インフラのビッグピクチャー（全体俯瞰図）を通じた国土の持続的発展、魅力ある建設産業実現への道筋を説明した。

足立議員は国政報告として、近年の水災害の動向や日本のインフラの整備水準などに触れつつ、公共投資予算と建設産業の必要性を強調した。